

西国巡礼慈悲の道

西国第五番

紫雲山

葛井寺

素晴らしい誤審

山主 森 快隆

いきなり先日の米大リーグ野球の話題で恐縮ですが、タイガースのガララーガ投手はインディアンズ戦で九回2死まで1人のランナーも許さなかった。次の打者の打球も一塁手が捕球して、ベースカバーに入ったガララーガ投手にパスを送った、その瞬間〔パーフェクトゲーム〕成立！ だがジョイス塁審の判定はなんとセーフだった。しかし誰が見てもアウトである。試合後

ビデオで確認したジョイス塁審は誤審を認め、全米中『完全試合と認定すべき』と騒ぎが広がった。それよりもファンを驚かしたのは、試合後、涙を浮かべて謝罪に訪れたジョイス塁審を『ゲームには完全はあるが、完全な人間なんていない』とガララーガ投手がかばったことです。また誤審の抗議中にも彼は静かに笑っていた。翌日の試合前には、観客の前で二人は深く握手

を交わっていたという。一方ジョイス塁審には全米人気度1位という栄が付きましました。

大相撲界、世紀の誤審と言われた、連勝街道を轟進中の大横綱大鵬関が平幕の戸田に敗れた時、写真では、横綱大鵬の体はまだ残っている。しかしそのときの判定で負けたのである。大鵬の言葉には、『四十六連勝を逃したよりもこのような相撲をとった自分に負けた』と周りの人たちを氣遣った。それ以後ビデオ判定も取り入れられた。

この様な誤審により、記録樹立が成さなかったけれども、素晴らしいアスリートよりも大きな人格者だと感動を受けました。これが

観音経の『真観 清浄観
 廣大智慧観 非観及慈観
 常願常瞻仰』の五つの観を常に瞻仰せよでしょう。いわば人生観であり、それは真実誠実にまた浄・不浄に執われることなく、広く大きく大宇宙の心にして、空しさや虚無観に落ちこまぬ智慧にして、悲と慈は人の苦悩をわが苦悩と観じ、全ての人を家族や友人と観じてゆく生活観であり平等観でしょう。



観音風光

- ◆ 毎月十八日は本尊国宝十
一面千手千眼観世音菩薩
の御開扉致します。午後
二時より法要。護摩供を
修行します。
- ◆ 毎年、四月二十九日(祝)
『井真成』及び、葛井氏
族には隋・唐へ多数の
人々が派遣されています。
それら殉難者への慰霊法
要を行っています。
- ◆ 毎年、西国、四国霊場巡
拜、聖地参拝を実施して
おります。皆様のご参加
をお待ちしております。

- 毎月第一土曜午前十時より 写経会
- 主な年中行事
- 一月一、二、三日 正月修正会
 - 一月十八日 初観音法会
 - 一月初め 厄除け祈祷始まる
 - 二月三日 節分星祭り
 - 四月八日 花まつり(仏生会)
 - 四月十八日 春季大法会(万霊供養会)
 - 四月下旬 藤まつり
 - 四月二十九日 遣隋・唐使、殉難者慰霊祭
 - 八月九日 四万六千日参り(千日まいり)
 - 八月十六日 精霊送り火(お盆送り火)
 - 十二月十八日 修め観音法会(長寿大根煮)

〒583-0024 大阪府藤井寺市藤井寺1丁目16-21

TEL 0729-38-0005

納経時間 午前8時～午後5時

御本尊／十一面千手千眼観世音菩薩 開基／聖武天皇

西国第五番

紫雲山
葛井寺
ふじいでら

真言宗御室派

まいるより たのみをかくる ふじいでら

はなのうてなに むらさきのくも

仏教用語一口解説

供養とは

「三宝」に対して「三業」によって供物を捧げること。「三宝」とは ①仏様 ②有り難い教えの經典 ③導いてくれる先徳のこと。「三業」とは ①身体を使って行なうこと(身業) ②言葉として口に言うこと(口業) ③心に思うこと(意業)を指します。神仏や祖先への追善として、尊敬の念を持って遇し行う慈悲業で、物ばかりではなく自分の行動を通して供物を捧げ、帰依して讃えることを言います。

西国三十三所札所会ホームページ <http://www.saikoku33.gr.jp>

西国霊場にご参拝の時は納経帳や白衣を忘れずにご持参ください。2回目以降はご参拝の印として重ねて納経印をいただきます。